

産業振興グループからの提言

未来につながる

産業の振興と活性化を！

《メンバー》

金谷善治

龍野一也

田村瑞穂

伏谷麻子

二見 一

松原良典

三井美和香

山屋祐一

渡辺亜古

産業振興グループからの 4つの提言

- 提言1** 住民の暮らしを支える産業の振興を！
- 提言2** 躍動し活気あふれる産業活動の実現を！
- 提言3** 農業と観光でイメージアップを！
—千葉市に残る豊かな自然を資源として—
- 提言4** 産業を支える交通利便性の充実

提言1 住民の暮らしを支える 産業の振興を！

話し合ったこと

- 少子高齢化により、介護などの新しい生活ニーズが増大
 - ⇒ 福祉サービスは、事業を継続できる産業として育成
 - ⇒ 先端技術開発の成果（例：介護ロボット）を活用
- 市民の暮らしとの関連性が深く、住民の生活課題に対応できるような産業振興がポイント

対応の方向性

- コミュニティビジネスなど、地域に密着した産業の振興
- 地域社会での対人サービス型産業の振興
- コミュニティにおけるIT活用の拡大
- 市民生活に貢献する研究開発型の産業振興



提言2 躍動し活気あふれる 産業活動の実現を！

話し合ったこと

- **背景：** 日本経済の低迷による自治体への影響（財政）

産業構造（製造業）への影響
労働人口の減少と雇用問題

- **基本コンセプト**

- 資源に乏しい日本では、知的創造力こそが「ものづくり日本」の生命線
- 新しい産業構造（先端技術の研究・開発）の実現とそのための人材確保（育成・活用）がポイント

対応の方向性

- 魅力ある企業の「開発・製造」部門の誘致
- 産業コミュニティの形成と推進
- 労働人材の育成と活用
 - 雇用環境の確保と求められる人材の情報発信
 - 研修機会等の提供による人材育成
 - シニア層の企業の戦力としての活用
 - 外国人の人材（移民）の受け入れ

提言3 農業と観光で イメージアップを！

— 千葉市に残る豊かな自然を資源として —

話し合ったこと

- 千葉市は「イメージが希薄」「顔がみえない」
- 地域の資源：都市近郊の農地や自然
：幕張エリアなどの近代的な都市機能
- 農業振興により、自然が身近にある都市の美点をいかす
- 地域の資源を活かした観光産業の育成強化により、地域経済の活性化、千葉市のイメージアップにつなげる

提言3 農業と観光でイメージアップを！ —千葉市に残る豊かな自然を資源として—

対応の方向性

- 農業の振興と自然の保全
- 観光振興と地域ぐるみのイメージアップ

